

哲学講座 2025年度 初春講座

介護、生殖技術、ヤングケアラー、私たちの暮らしに、いま大きな変化の波が及んできています。これから私たちは、どのようなものを支えとし、どのような人と家族となり、どのような倫理のもとで生きてゆくことになるのでしょうか。二〇二五年度初春の哲学講座では『家族と互助・共助の哲学』(『未来世界を哲学する』四、丸善出版、二〇二五年)の責任編者と執筆者をお招きして、これから暮らしと家族、そして倫理について、みなさまと考えてまいります。みなさまのご参加をお待ちしています。

18時00分～19時30分 全6回

第一回 2026年1月29日(木)

講師たちの座談会

これからの暮らしと家族、倫理
(講師一同、司会:水野友晴)

第二回 2026年2月5日(木)

家族なき世界における介護の未来 個人の自由と法律・制度

(中塚晶博)

第三回 2026年2月12日(木)

ヤングケアラーから考える

(安部彰)

第四回 2026年2月19日(木)

生殖と家族の未来とテクノロジー (日比野由利)

第五回 2026年2月26日(木)

人間の義務としての高齢者介護 尊厳・親切・感謝のコミュニケーション (平出喜代恵)

第六回 2026年3月5日(木)

質疑応答

みんなで考える
これからの暮らしと家族、倫理
(講師一同、司会:水野友晴)

オンライン配信のみの開催となります。

主 催 公益財団法人日独文化研究所

申込期間 2025年12月10日から1月22日まで

日独文化研究所ホームページの申込フォームもしくは右の二次元コードよりお申し込みください。

受講料(全6回分) 一般 12,000円 学生・大学院生・OD 6,000円

本研究所の賛助会員の方は3割引の受講料にて受講いただけます。加入希望の方はお知らせください。

市民一般に開かれた講座
です。どなたさまも自由に
ご参加いただけます。

これからの暮らしと家族、倫理

◎水野 友晴 関西大学文学部総合人文学科教授。京都大学大学院文学研究科博士後期課程研究指導認定退学。博士(文学)。研究テーマは西田幾多郎、鈴木大拙を中心とする日本近代哲学、宗教哲学、比較思想。『家族と互助・共助の哲学』(『未来世界を哲学する』第4巻、丸善出版、2025年)責任編者。

◎日比野 由利 金沢大学融合研究域融合科学系准教授。金沢大学医薬保健研究域医学系を経て現職。博士(保健学)。研究テーマは、社会学、融合科学、生命倫理。

◎平出 喜代恵 関西大学文学部総合人文学科准教授。関西大学大学院博士課程後期課程修了。博士(文学)。研究テーマはカントを中心とする西洋近代哲学、倫理学、生命倫理学。とくに、カントが規範的概念として打ち立てた「人間の尊厳」とその現代的意義を考えています。研究内容の硬さと当人のキャラの緩さのギャップをよく指摘されます。



18時00分からオンライン配信
(期間限定でオンデマンドの後日配信あり)

終了予定 19時30分

(初日1月29日は開講挨拶があるため、
19時45分終了予定)

みなさまのご参加をお待ちしています。



公益財団法人
日独文化研究所

お問い合わせ

〒606-8305 京都市左京区吉田河原町19番地3

E-mail: koza@nichidokubunka.or.jp

ホームページ: https://www.nichidokubunka.or.jp/

× JDK_nichidoku